## 岐阜県技術士会 平成 18 年度 1 月例会議事録

日時・場所:平成19年1月20日 15:40~18:10 テクノプラザ第1会議室

担当: <司会>堀(与) <受付>留田、豊田、中島 <議事録>西牧 <写真>内田

出席数:25名(含む途中退席者)

< 席上配布資料 > 例会資料、 < 席上回覧資料 > 知的財産セミナー2007/新春なんでも相談フェアパンフレット他

- 1. CPD 講演会
- (1) 演題:岐阜県の土地区画整理事業の現状と課題
- (2)講師:馬場氏(建設部門、(財)岐阜県都市整備協会)
- (3)内容項目概要:
  - ・土地区画整理事業の狙い:公共施設の改善整備と宅地利用増進
  - ・総合整備と街路整備事業の相違点:総合整備では、私有地の買収/換地などが発生する
  - ・岐阜県の土地区画整理事業の実施状況と課題
  - ・ 岐阜県の土地区画整理事業の今後のあり方/街作り:コンパクトシティ構想や街作り法の改正
- 2.幹事会報告:深川会長
- 2.1 支部役員会報告等
- (1)中部支部長改選:今年度が改選時期、現辻支部長のほか1名立候補の見込み
- (2)中部支部春季例会開催:3/3(土)併せて合格者祝賀会/中部支部 50 周年記念フォーラムを 開催
- 2.2 活動計画について
- (1) 例会開催日/場所:3月例会3/10(土)テクノプラザ、
  - 5月総会5/19(土)テクノプラザ、
  - 7月例会 7/7 予定だったが中部支部夏季例会と重複したため 7/21(土)に変更 テウノプラザ
  - 9月特例会9/1(土)青年技術士会との合同行事を予定岐阜駅周辺で懇親会予定
  - 11 月例会+忘年会 11/3 (土) サンピア
- (2) CPD 講演会講師: 3月=高根澤氏、5月=堀(博)氏、7月~未定
- 2 . 3 会計報告
  - ・5月までの残金見込み=1~2万円(試算結果:入金=531,992¥、出金=517,248¥)
- 2 . 4 日本技術士会 KK 委員会報告:追補 渡邉顧問
  - ・会員拡大策に苦戦している:登録技術士中、日本技術士会が個人住所把握可能なものは 50% 以下(推定把握不可能者数 2 万人 )
  - ・会員拡大施策: 合格者歓迎会への参加者勧誘(現在参加者は2次試験合格者の7.8%) WEBによる入会手続きの併設、 修習技術者対応の充実など
  - ・技術士の日本技術士会への登録を法律で義務付けを支部から提案し、日本技術士会として文部 科学省に法律化を働きかけてはどうかという話題もでた
- 2 . 5 WG 報告
- (1)電動アシスト車 WG:追補 加藤(守)氏
  - ・現在試作中だが商品化は困難な見通し。その理由は 安全対策の強化が必要なこと、 原価高

(価格が販売可能な価格帯から外れる)の推定による

- (2)IT 研究会 < 「会員への PC 利活用に関するアンケートまとめ」の報告 > : 追補 西牧、詳細 例会資料による
  - ・回答数 = 25、回答者の PC 保有率/インターネット接続率 = 100%、複数台 PC 保有者 = 68%
  - ・アンケートから推定される平均的な利用者像:問題があれば周囲にいる識者(あるいはサービス業者などにも)に解決策を相談し(解決策も満点ではないし知識も十分ではないとも感じているが)、インターネットでの情報収集や電子メールでのコミュニケーションの利便性に、ほぼ満足して利用している
  - ・アンケートからの IT 研究会活動への反映も検討中。アンケート以外のご意見もお願いしたい
- 2.6 会誌について:追補 高木(智)氏、詳細例会資料による
  - ・継続を前提に、目的/様式/内容/配布などのルール詳細を決め、次回提案する
  - ・概要: <目的>会員相互の情報交換/親睦、<様式>A4 紙1~2ページ、<配布>メール配信、 <執筆順序>あいうえお順、1年で1順
- 2.7 修習技術者支援について:追補 高根澤氏、詳細例会会資料による
  - ・組織の状況:中部支部の直轄組織、参加者数=当初6名、現在13名、うち岐阜県在住者2名
  - ・SNS の "mixi"上にコミュニティ「中部技術士補修習技術者の会」を発足
  - ・コミュニティ参加希望者は、高根澤氏までメールで連絡のこと
- 2.8 入退会希望者について
  - ・退会希望者3名、幹事辞退希望者3名、休会希望者1名、病気休会希望者1名
- 2.9 士業連絡協議会関連事項:追補 荻須氏
  - ・士業会協議会(交流会): 2/2 開催、10 名参加の要請あり
  - ・新春なんでも相談会: 2/2 岐阜市役所にて士業連絡会主催の市民相談会と交流会を同日開催、相談員は高木(俊)氏が対応、相談者の確保が必要 交流会は 10 名参加申し込み
- 2.10 士業連絡協議会会合等の補助金支出方針
  - ・財政難の折、一部の自費負担をお願いする
- 2 . 11 次年度体制について
  - ・代表幹事に高木(俊)氏を推薦したい。次回例会までに推薦候補者を確定させる
- 2 . 12 活動活性化策について
  - ・メーリングで呼びかけて、もっと多くの意見を吸い上げる。WG 発足の提案もほしい
- 2.13 その他
  - ・メーリングリストの使用法:企業の PR などには使用禁止で願います
- 3. 近況報告
  - ・途中退席者を除いた21名が、各自、近況/それにまつわる所感などを報告

以上